様式2-1

二級建築士
木造建築士　登録事項変更届・書換え交付申請書

私は、このたび下記のとおり登録事項に変更が生じましたので、建築士法施行細則第5条第1項の規定により届け出るとともに、第5条の2第1項及び第2項の規定により、書換え交付を申請します。

静　岡　県　知　事　様　　平成　　年　　月　　日

静岡県指定登録機関
公益社団法人　静岡県建築士会会長

申請者住所 ……

氏　　名 ……㊞

記

登録事項		変更
1 氏（ふりがな）　名		
2 生　年　月　日		
3 性　　別		
4 登　録　番　号	二級 ・ 木造　第　　号	
5 登録年月日	年　　月　　日	
6 変更年月日	年　　月　　日	写真貼付欄 注意 1. 申請者本人のみ 2. 6ヶ月以内に撮影したもの 3. 正面、無帽、無背景 4. 縦45㎜×横35㎜ ＊写真の裏面に申請都道府県名と氏名を記入してから、のりでしっかりと貼り付けてください。
7 変更の理由		
8 講習受講履歴記載希望	有 ・ 変更無 ・ 無	

振替払込受付証明書　貼付欄

※ここには原本を貼り付けてください。

※ゆうちょ銀行備付の振込取扱票を利用した場合は、振替払込請求書兼受領書の原本を貼付し、コピーをとって控えとして保管してください。

静岡県二級・木造建築士申請(変更用)
{免許証明書再交付・登録事項変更・書換え}

※受付番号	※写真番号

様式第3-2号

二級・木造　建築士住所等の届出

届出日	平成　　年　　月　　日

ふりがな 氏　　名		生年月日	大正 昭和 平成　　年　　月　　日	性別	男・女
本　　籍	都道府県				
ふりがな 住　　所	〒　　－ 都道府県 電話　　－　　－				
登録番号	静岡県　第　　号	登録年月日	昭和 平成　　年　　月　　日		
業務の種別	1. 建築設計(2及び3を除く)　2. 構造設計　3. 設備設計　4. 積算　5. 工事監理又は工事の指導監督　6. 現場管理 7. 技能労務　8. 調査又は鑑定　9. 手続代理　10. 敷地選定等の企画　11. 研究又は教育　12. 行政　13. その他				
勤務先　名称					
勤務先　所在地	〒　　－ 都道府県 電話　　－　　－				

〔記入注意〕1. 業務の種別及び勤務先の欄は、建築に関する業務に従事しているときに記入してください。
2. 業務種別欄は、該当する数字を○で囲んでください。2種以上の業務に従事しているときは、主に従事しているもの1つを○で囲んでください。
3. 建築士事務所に勤務しているときは、その事務所の開設者名を勤務先の名称の欄に併記してください。

B

※「二級・木造建築士住所等の届出」との重複項目もご記入ください。

建築士区分
1　二級
2　木造

手続き種別(上段)と理由(下段)　※該当するもの全てに○		
1　再交付	2　事項変更	3　書換え
01　汚損 02　亡失 03　その他	04　改姓・字体変更 05　旧姓・通称名等 06　その他	07　携帯免許 08　写真変更 09　受講履歴 10　その他

郵送交付*注)
1. 希望する
2. 希望しない

写真貼付欄

注意
1. 申請者本人のみ
2. 6ヶ月以内に撮影したもの
3. 正面、無帽、無背景
4. 縦4.5cm×横3.5cm

＊ 写真の裏面に申請都道府県名と氏名を記入してから、のりでしっかりと貼り付けてください。

＊ 貼付した写真はカードに転写されます。

ふりがな		ふりがな	
姓		名	

※楷書で大きくはっきりと記入して下さい。(特に特別な字体があるとき)
※外字等特別な字体がある場合は、検索用の一般的な文字を右の枠にご記入ください。

連絡可能な日中のご連絡先

旧姓・通称名の併記	1　しない　2　する　→「する」の場合は以下の旧姓又は通称名欄にご記入ください。		
ふりがな		ふりがな	
旧姓		通称名	

一般的な文字

※　旧姓や通称名を新たに併記、または既存の併記を削除する場合は「登録事項変更申請」が必要です。
※　通称名は住民票(H24.7.9開始在留管理制度)に記載されているものを記入してください。(ペンネームは不可)

外国籍	
国名コード	国名

■事務局欄		
□外字使用確認	□旧姓・通称名併記	□代理人申請
□再交付DB照合	□郵送交付	
□その他特記事項		

個人情報について、1)記入された内容は個人情報保護法に基づいて適切な方法で管理します。2)記入された内容は二級・木造建築士名簿(建築士データベース)に記録・管理され、カード型免許証明書の作成及び閲覧(二級・木造建築士名簿の登録事項のみ公開)に利用する以外の目的としては使用しません。